

株式会社ジェイック 東証グロース 7073

株式会社キャンパスサポートおよび 株式会社アワードの株式取得（子会社化）に関する 補足説明資料

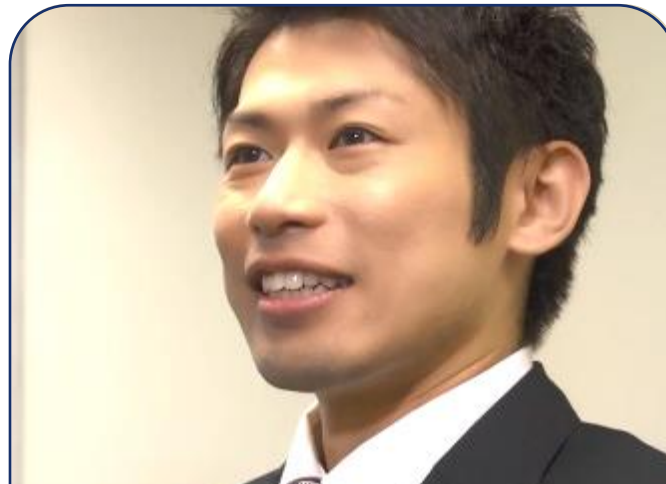
2022年9月26日

当社について

フリーター・中退者・就活生など、若手人材を
教育して自己効力感を高め、雇用創出の機会を創り出す会社です



教育



自己効力感



雇用創出

※現在はオンラインでサービスを提供しています。

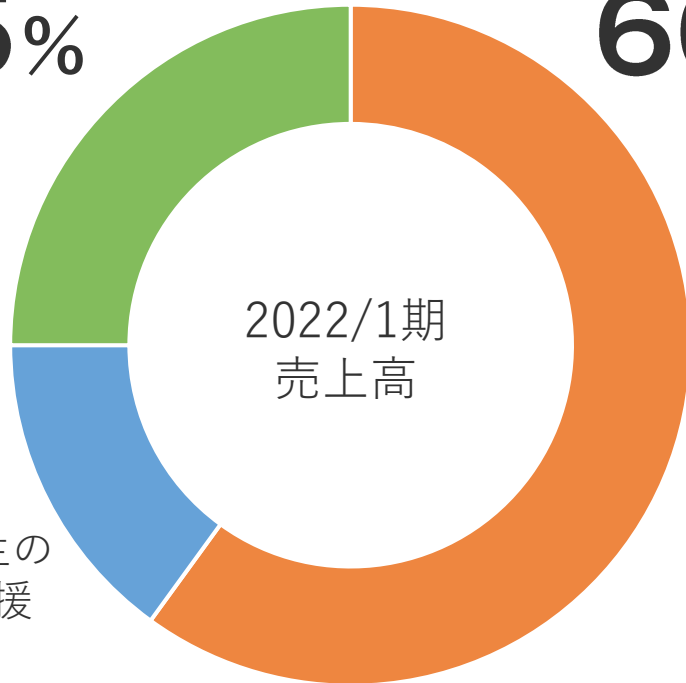
売上構成

企業向け教育研修等

25%

フリーターの就職支援

60%



2022/1期
売上高

新卒学生の
就職支援

15%

フリーターの就職支援

20代既卒・フリーター、
大学中退者、第二新卒

新卒学生の就職支援

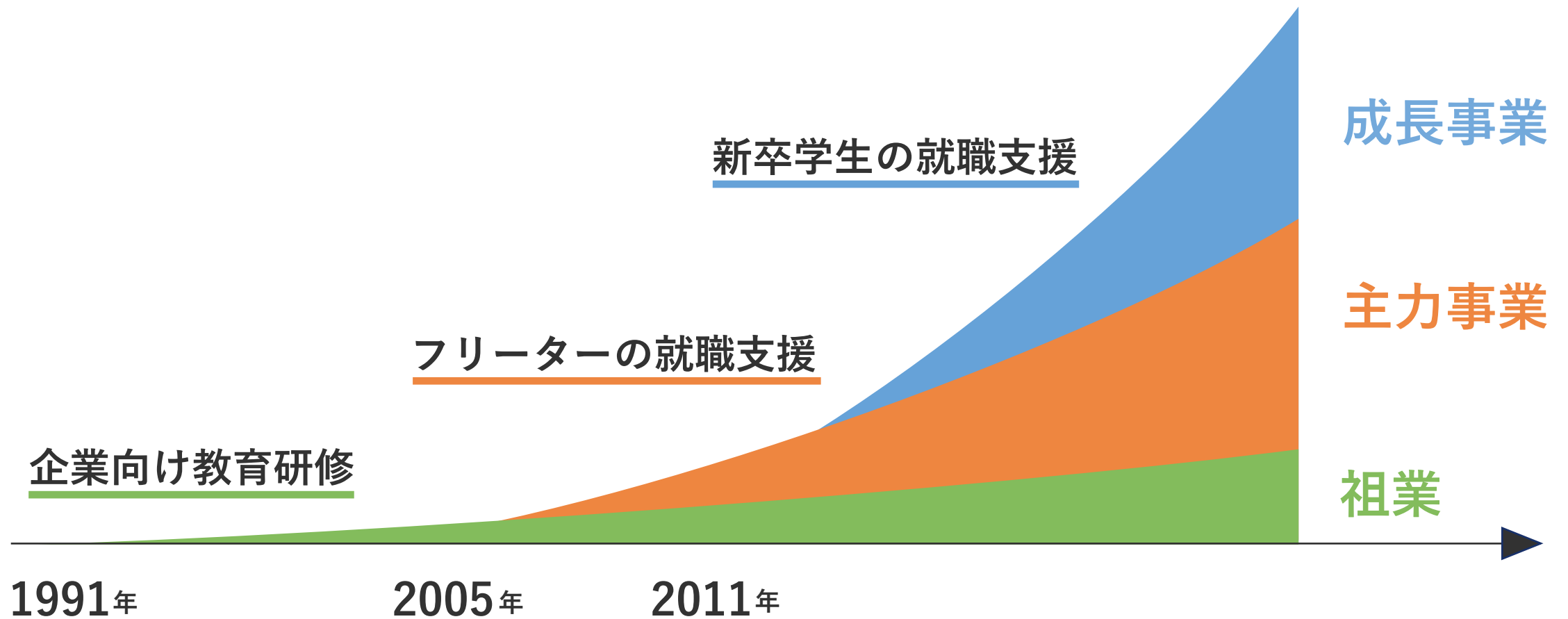
就職活動にやや出遅れている
大学4年生が中心

企業向け教育研修等

①企業向けの研修・セミナー等
②ジェイックマイツ（上海）

株式取得（子会社化）の背景

成長事業である新卒学生の就職支援事業にドライブをかける



株式取得（子会社化）の概要

株式会社キャンパスサポート（以下、キャンパスサポート）および
株式会社アワード（以下、アワード）の全株式を取得し、子会社化

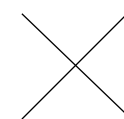
取締役会決議日 2022年9月26日

株式譲渡契約締結日 2022年9月26日

株式譲渡実行日 2022年9月27日（予定）

株式取得価額 普通株式 242,000千円
デューデリジェンス費用等を
含め総額は277,235千円（概算）

取得持分 100%



Campus Support



キャンパスサポートおよびアワードの概要

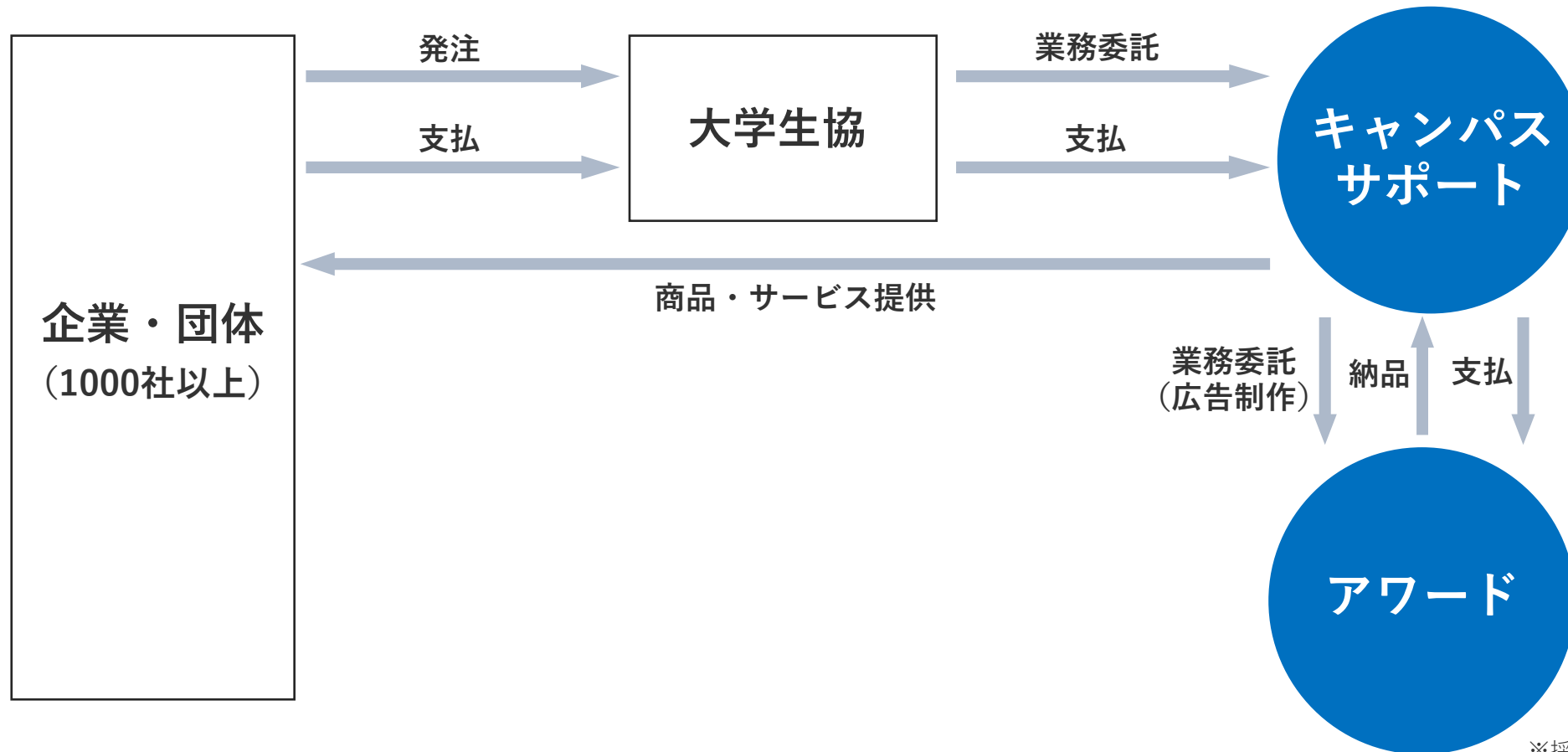
キャンパスサポートは大学生協事業連合（以下、大学生協）から受託して採用支援サービス等を提供。アワードは、キャンパスサポートの事業に必要な制作物をおもに制作

社名	株式会社キャンパスサポート
所在地	東京都新宿区
設立	1993年7月
代表者	松本 純
事業内容	大学生協からの委託による、採用支援サービスや大学内広告等
売上高	500百万円（2022年2月期）
従業員数	34名

社名	株式会社アワード
所在地	東京都新宿区
設立	1991年4月
代表者	松本 純
事業内容	キャンパスサポートの事業に必要な制作物の制作等
売上高	83百万円（2022年2月期）
従業員数	7名

キャンパスサポートおよびアワードのビジネスモデル[※]

大学生協から委託を受け、エンドクライアントである企業にサービスを提供



※採用支援サービス、大学内広告の場合

大学生協の概要

共同互助の精神に基づき、会員組合員の生活の文化的経済的改善向上を図る
その中の事業の1つとして、組合員の就職支援も行っている

大学生協

191^{※1} 会員

会員組合員数

約144^{※2} 万人

※1 2022年4月1日現在

※2 2021年5月1日現在の大学在籍者総数は291万人（出典：文部科学省令和3年度学校基本調査）

キャンパスサポート 事業内容

採用支援サービス



大学生協が実施する合同企業説明会を運営
 コロナ禍以降、オンラインで実施

開催大学数

33校[※]

開催回数

199回[※]

大学内広告



大学生協の食堂や書店等での宣伝広告
 (トレイ広告・食堂POP、ポスター、デジタルサイネージ等)

※いずれも2021年度実績

アワード 事業内容

キャンパスサポートの事業に必要な制作物の制作等



トレイ広告



POP広告



ポスター広告

キャンパスサポートの強み

① 大学生協との強固な関係性

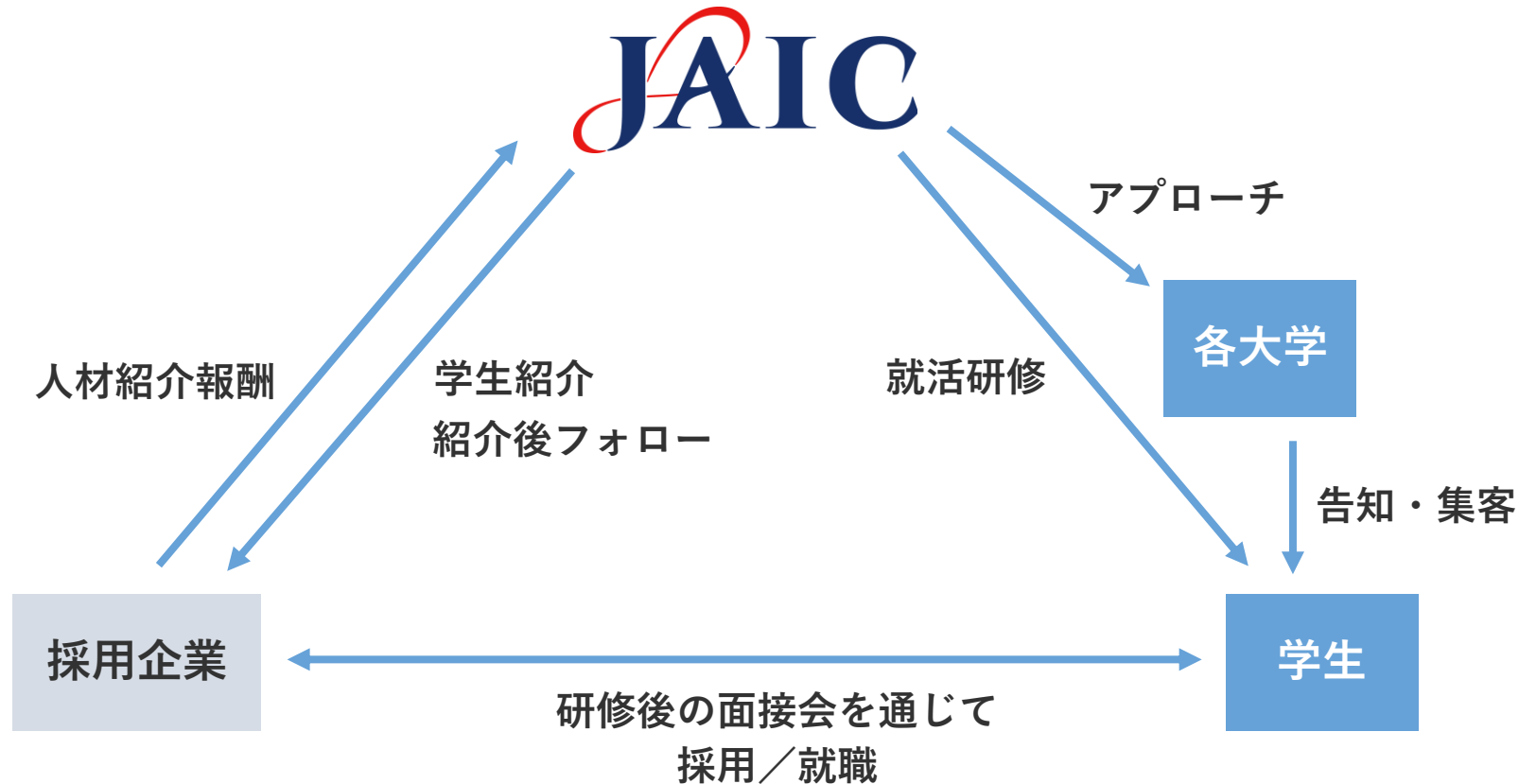
- ・ 大学生協とは20年に及びさまざまな業務委託契約や複数名の出向契約があり、強固な関係にある
- ・ 191の会員生協数からなる大学生協とのネットワーク

② 大学生協の学生組合員の就職を支援

- ・ 大学生協を通して学生組合員の就職を支援

当社の新卒支援事業「新卒カレッジ®」のビジネスモデル

同じ教育事業者として127*の大学のキャリア課とパートナーシップを構築
 大学が学生を集客し、当社が就活研修と面接会を実施し、企業に紹介する



※2022年7月31日現在

新卒カレッジ®の流れ

大学の開拓と深耕が重要であり、注力中



学生

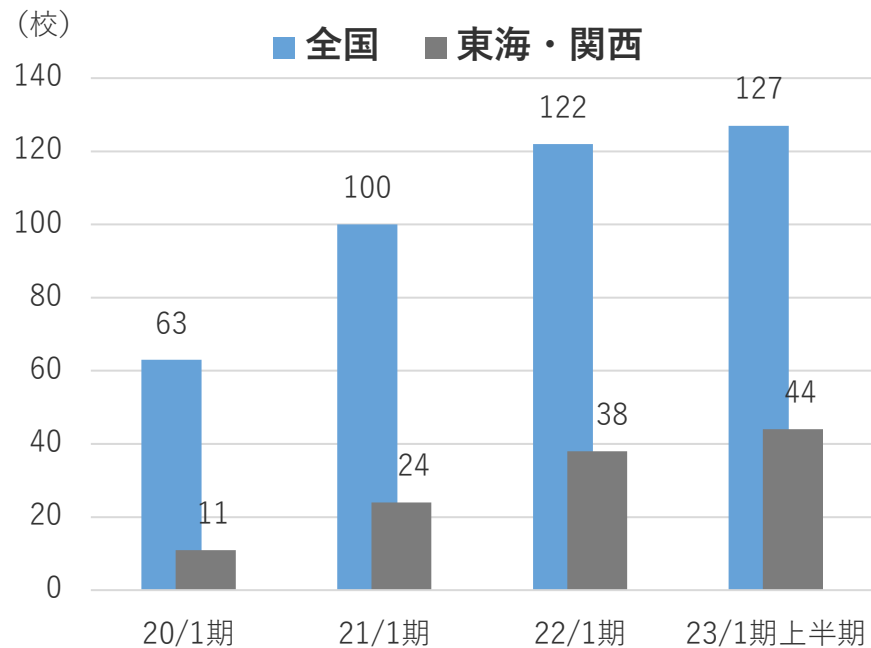


大学の開拓や深耕により
イベント開催数を増やすのがカギ

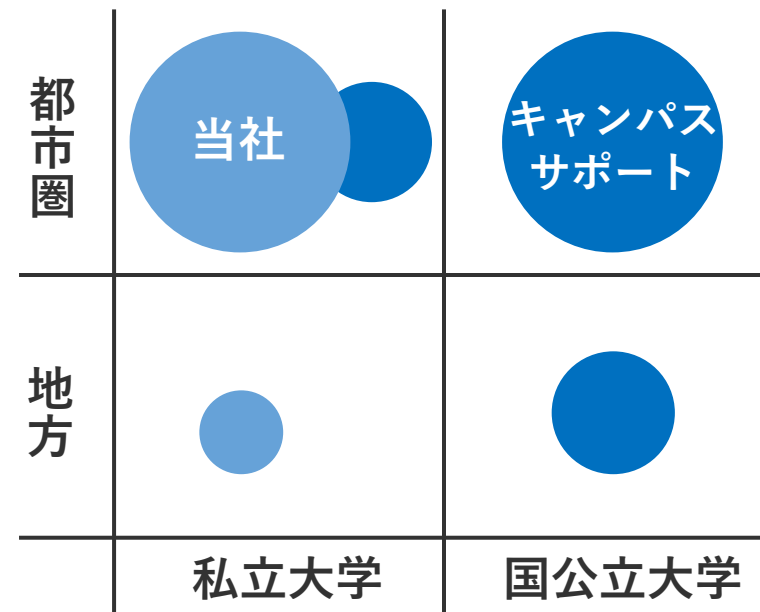
子会社化によるシナジー① 支援可能な学生の増加

当社の提携大学は首都圏をはじめとする都市圏の私立大学に集中
 キャンパスサポートの合同企業説明会実施は国公立大学が中心

当社の提携大学数



学生の傾向



子会社化によるシナジー② 学生の支援期間の拡大

新卒カレッジ®は大学4年生の支援が中心

キャンパスサポートは大学3年生向けの合同企業説明会を実施

キャンパスサポート

The diagram features a horizontal timeline with four segments: '大学3年 前期', '大学3年 後期', '大学4年 前期', and '大学4年 後期'. A blue arrow labeled 'キャンパスサポート' spans from the start to the end of the '大学3年 後期' segment. A light blue arrow labeled '新卒カレッジ®' spans from the start of the '大学4年 前期' segment to the end of the '大学4年 後期' segment.

新卒カレッジ®

大学3年
前期

大学3年
後期

大学4年
前期

大学4年
後期

将来の見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社または当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他さまざまな要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。

これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動等、一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

投資判断を行う際は、必ず当社が開示している資料をご覧ください。投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。